

## Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年 8月 11日公開

(日本時間 8月12日午前 2:00～=イスラエル時間 8月11日午後 8:00～)

皆さん、シャローム！こんばんは。イスラエルのガリラヤより、アミール・ツアルファティです。おなじみの、自宅のオフィスよりお届けしています。今日も中東情勢アップデートをお届け出来ることを、とても嬉しく思います。

まず初めに、前回、私の本をお見せした時にお伝えしておくべきだったのですが、ごく少数ですが私のことを、「アミール氏も、本を売ってお金儲けしているテレビ伝道師達と同じだ」という人たちがいました。ですから、はっきりとお伝えしておきます。私は、どの本も、自分の著書では一銭も儲けません。実際、それによって受け取る少額のお金は、直接ミニストリーに入ります。それは、私がライブ配信で皆さんにお伝えしたり、世界中を訪れるために経費の一部に使われます。もう一つは、私たちミニストリーが本を購入し、それをオンラインで売っているのです。ですから、ほぼ儲けはありません。私たちはこれで一切お金を稼ぐ事はありませんし、個人的に私は、自分の著書から一銭もお金を儲けません。説明する必要はありませんが、透明性は重要だと思いますので、お伝えしておきます。

これは私の初めての著書ですが、物凄いペースで売れていて、出版元が「こんなのは初めてだ」というほどで、まだ書店にも並んでいないのに、すでに 10,000 冊以上が売れています。ということで、私はこれでお金は儲けていません。

私は、本を書いてお金持ちになりたいとも思いません。

私には素晴らしい仕事がありますし、たくさん給料もいただいています。

また私は、その仕事を続けたいと思っています。

そうすれば、世界中のどの教会にも団体にも、負担をかけずに済みますから。

事実、世界中のだれに聞いてもらっても構いません。

私たちは、お金を請求したことは一度もありませんから。

私のカンファレンスや、世界中で行われる講演に、値段設定をしたことはありません。私を教会に招待する牧師さんたちは、一銭もお金を払う必要がない事も、私たちが請求しないこともご存知です。

ですから、明確にしておきます。私はお金儲けはしませんし、それは私たちの目的ではありません。

私たちは、出版元から喜んで本を買っているだけでなく、それを、非常に多くの人に配っています。これが、私のお伝えしたかったことの一つです。

もう一つ、皆さんにお伝えしておきたいのは、私たちが、人をイスラエルにご招待する時も、私たちは一銭も儲けることはありません。私たちはミニストリーとして、ツアー料金に上乘せすることはありません。素晴らしい内容をご提供しますが、それによって、私たちがお金を儲けることはありません。

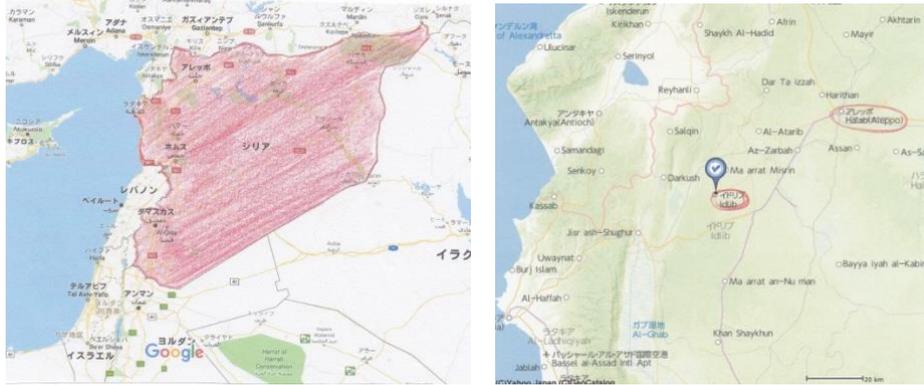
善良で、良いスピリットを持った人たちの多くが、不必要に、こういった悪い噂を広めています。

では、次に進みましょう。

現在起こっている、物凄い事について、それからミニストリーに関するアップデートについてお話しします。

まず初めに、現在シリアで起こっていることについてお話しして、それからシリア国内にいる三大帝国に起こっていることについてお話しします。

まず第一に、この 24 時間の間に、シリアは反政府勢力の最後の本拠地を標的にしています。イドリブと、アレッポです。



シリア全地図（左）と、アレッポ、イドリブ地域拡大図（右）

私たちのところに届いている報告によれば、彼らはこの24時間の間に、200人以上を殺害している、と言います。世は沈黙し、メディアも沈黙していて、もう誰も、これについて語る人もいません。

イスラエルが一人でも殺せば、ニュースの見出しに上がります。

皆さんにお伝えしますが、この3日の間に、私たちのところにはハマスから大規模なロケット攻撃がありました。24時間の間に200発近くのロケットです。イスラエルはそれに報復して、ハマスの作員を殺害しましたが、彼の隣で、妊婦が死亡しました。すると、BBCニュースの見出しは「イスラエルに対するミサイル攻撃」ではなく、「イスラエルが妊婦を殺害」です。イスラエルに対する、ロケットやミサイル攻撃については一切触れていません。ですから、世のメディアが、パレスチナのチンピラの方を、シリアの人よりも、イエメン人や、サウジの人や、イラクの人、その他の人々よりも、重要視しているのが、はっきりと分かるでしょう。



メディアが欺いていること

これには、私は心が引き裂かれるのです。前にも言いましたが、世は、パレスチナ人を甘やかし、その結果、彼らは「自分たちは何をしても許される」と考えるようになりましたから。これは、とても悲しい事です。

次に、以前にもお伝えしましたが、イスラエルは、シリアが国境を支配することを許しました。しかし、国境沿いには、ロシアが彼らの前哨地を置き、イランもヒズボラも、そこにはいないように確認させています。ヒズボラは今、傷を舐めています。イランの経済が流血状態にあり、ヒズボラは資金を受け取っていないからです。そして、このことが現在、中東全体に影響を及ぼしています。そこから劇的な話へと繋がるのですが、金曜日、イスラエルのニュースが、

「国際ドラマ：ロシア、トルコ、イランの『シリアトリオ』の経済が、トランプ大統領による制裁、もしくは、制裁の脅威によって急降下している。」

と報じました。

ルーブル（ロシア通貨）は、1ドル=67ルーブルまで下落、トルコのリラは、約6.5リラ。覚えていますか？一年半前は、3.5リラでした。価値が、半分にながったのです。

イランのリアルは言うまでもありませんが、現在、1ドル=約1万リアルです。これらの経済は流血していて、トリオはその役割を再計算しています。

何人かの方からコメントをいただきました。

「アミールさんは、アップデートをする時、いつもニュースしか伝えませんが、私たちは、これらを聖書預言と繋げなければなりません。」

答えはシンプルです。

このトリオ、イラン、ロシア、シリアは、エゼキエル戦争の三大要因です。

今朝も、私は、私たちの教会で教えたのですが、「ゴグとマゴグ」について、その言葉の意味を全て説明しました。

「ゴグ」とは何なのか？「ゴグ」とは誰なのか？「マゴグ」とは、何なのか？

もちろん、結論は「ゴグ」とは何かものや場所ではなく、肩書であるということ、それから、太古の時代から、ヨセフ・フラウィウスに続いて、ギリシャ人の学者、それからシリア人の学者、その次にはムスリムの学者まで、ロシアがマゴグであると特定しています。さらには、アレキサンダー大王が、野蛮人の攻撃から大文明を守るため、巨大な壁を建てた時、彼は中国の北西部の角に建設しました。大まかに言えば、そういう事で、こんにちの世界を、最も優秀な諜報機関による最新の報告や、世界中のシークレットよりも、預言者エゼキエルの方が、よっぽど正確に描写している点に驚きます。

ですから、私たちが目にしているのは、これらの点と点をつなげれば、この三大国家の経済が暴落しているということは、彼らは攻め込み、略奪し、物を分捕る必要が出て来るということです。非常に興味深いのは、ヘブル語では、この部分の言葉の中に、実に深い意味が含まれていて、ヘブル語が伝えているのは、これは政治的/宗教的な戦争ではない、ということです。これは実は、経済的利益が目的で、その経済的利益というのは、イスラエルが素晴らしい商売から得るもの、何か、我々が発見するか、もしくは創造するものによる、素晴らしい商売です。これが驚くことに、この70年間、というよりもこの60年間、我々には与えるものなど何もありませんでした。

イスラエルがガスや石油を発見し始めたのも、今、世界が興味を持っている、非常に多くのものを創り始めたのも、ここ10年未満の間です。

中東が急速に変わる様子を、私たちはまさに目の前で見ています。

そして中東は、現在、イスラエルを

「その名が覚えられないように消し去る」対象としては見ていません。

もはや、そんな事を言っている者は、誰もいません。

トランプ大統領が間もなく、地域にもたらそうとしている和平案は、イスラエル入植者を、西岸地区からも、エルサレムの周辺地域からも、一人として動かすことはありません。

我々がここにいて、どこへも行かないというのは、決定事項です。

イスラエルの名を、他の名に変えようとする者は、誰もいません。

そういった戦争は、もう終わったのです。

その対立は過ぎ去りました。今は、経済利益が全てです。

そして、北から我々に攻めて来る三ヶ国、ロシア、トルコ、イランと、彼らを南から援助する二ヶ国はリビアとスーダン。アフリカの中で、イスラエルを滅ぼそうと誓っているのは、この二ヶ国だけです。その地図が整っていく様子が、はっきりと見えて驚愕です。しかし我々は、まさにそれを目の前で見ています。

教会で、メッセージが終わってから、ある人が私のところに来て

「アミールさんは、私たちが携拳される世代だと思いますか？」

と質問して来ました。だから私は

「まず、私はそう信じています。でもそれ以上に、『ゴグとマゴグ』という言葉は、聖書の中で二度出て来ることを思い出してください」

と言いました。まずエゼキエルで見られ、そこでは、ゴグはマゴグの首長として書かれています。それから、黙示録の中でも見られます。そこでは、千年王国の後、サタンが底知れぬ穴から解き放たれて、地の四方にある諸国の民を欺き、聖徒たちを滅ぼすため、我々を滅ぼすために出て行きます。もちろん、神が彼を滅ぼし、獣も偽預言者も既にある火の海に投げ込まれます。

つまり、私が言いたいのは、信者として、あなたは最初のゴグとマゴグには関わらないようにしなければなりません。私たちは、ここを出て行きますから。しかし、信者として、サタンが信者を攻撃する第二のゴグとマゴグの時には、ここにいないようにしなければなりません。

もし、あなたが、千年王国の終わりにサタンに攻撃されないなら、あなたは千年王国に辿り着けなかった、ということです。

つまりそれは、あなたが栄光の体で戻って来なかったという意味で、あなたが携拳されなかったことを意味します。

ですから、私たち信者にとっては、ゴグとマゴグという言葉は、一つ目を逃れるため、携拳されることへの大きな期待と、それから、千年王国への期待です。

それが起こる時、私たちはここにいますから。私たちは、それを忘れてはなりません。

ということで、今、私たちは非常に多くのことが起こるのを目にしている、これは唯一、私たちの世代だけです。

イエス・キリストの時代以来、唯一、私たちの世代だけが、ユダヤ人が故国に戻るのを生で見えています。この夏だけでも、何千人という数のユダヤ人が飛行機でどんどん故国に戻って移民していて、ガリラヤ（北部）やネゲブ砂漠（南部）などに行っています。

ロシアやトルコの経済が暴落していることで、ヨーロッパの反ユダヤ主義に拍車がかかり、さらにどんどん、どんどんユダヤ人たちが押し出されて、故国に戻って来ています。

イスラエルの経済は「AA」にランクアップしました。世界経済で、このレベルに入っているのは、ごくわずかな国だけです。そして、GDP（国内総生産）は一人当たり年間 44,000 ドル。これは、信じられないことです。

ただ、残念ながら、次のことを言わざるを得ません。

非常に心が痛みますが、残念ながらお伝えしますと、イスラエル国家が順調になる時にはいつも、彼らの霊的状态は非常に悪くなります。

そして、残念ながら言わざるを得ないのは、エゼキエル戦争の時でさえ、目を見張るような勝利をおさめて終わりますが、それは、我々の敵に対しての神の勝利であって、イスラエルの勝利ではありません。神が、ご介入されるのです。しかし、その時でさえ、彼らは信じません。

皆さん、理解しておいてください。

神が、彼らを故国へ戻し、土地を回復され、人々を回復され、経済を回復されました。

神が、我々を世界で第8番目の大国、世界で3番目に革新的な国とされ、世界最高の経済大国の一員にされたのです。しかしそのどれ一つとして、敬虔な国を創ることは出来ませんでした。ですから、預言者ホセアは5章15節で、このように言っているのです。

15 **彼らが自分の罪を認め、わたしの顔を慕い求めるまで、わたしはわたしの所に戻っていよう。彼らは苦しみながら、わたしを捜し求めよう。**

(ホセア書 5:15)

エレミヤ書 30 章に書かれている、ヤコブの苦難の時がなぜ起こるのか、これで説明がつくでしょう。イスラエルの民は、苦しまなければ、ひざまずき、

「祝福あれ。主の御名によって来られる方に。」

とは言わないのです。

ですから、私たちは二つのことを目にしているのです。

私たちの世代は、異邦人の時代の終わりと、イスラエル国家の回復の始めを目にしています。しかし主は、エゼキエル 36 章と、それから他の箇所、まず、神はイスラエルを肉体的に回復させ、それから彼らの上に主の御霊を注ぐ、と告げておられます。ですから、霊的回復は、肉体的回復の後に続きます。現在の教会は、イスラエルの肉体的回復を見えています。しかし、イスラエルの霊的回復は、唯一、彼らがとんでもなく恐ろしい「ヤコブの苦難の時」を通して起こります。それによって彼らはひざまずき、それから、イエスがエルサレムに向かって言われた通り、

39 **あなたがたに告げます。**

『祝福あれ。主の御名によって来られる方に』

**とあなたがたが言う時まで、あなたがたは今後決してわたしを見ることはありません。」**

(マタイ 23:39)

ですから、信者にとって「ゴグとマゴグ」という言葉は、私たちがもうすぐここを出て行くことのできるしです。そして、「ゴグとマゴグ」という言葉はまた、我々が戻って来て、イエスと共に千年の間統治することの確証でもあります。そして、第二のゴグとマゴグの攻撃は、信者がこの地上にいる時、彼らに対して行われます。

ですから、私たちは第一のゴグとマゴグの時には、いたくありません。

しかし、第二の方では、私たちはここにいないければなりません。

それを知っておいてください。

もしあなたが、第一の方に取り残されるなら、第二の時にあなたがそこにいない確率は非常に高いです。こういったことについて語るのは、とても重要です。

ということで、シリアがイドリブとアレppoを攻撃していて、この 24 時間の間に、200 人以上が死亡したことについてお話ししました。それから、ロシア、イラン、トルコのトリオの経済が暴落していることについてお話ししました。これらの経済は、現在、バラバラに崩壊していて、彼らが、自分たちの勘定を計算し直すのを、我々は目撃することになるでしょう。これは、非常に気になることです。以前も言いました通り、イスラエルは現在、嵐の前の静けさを享受しています。という、恐らく皆さんは言うでしょう。

「ちょっと待って、アミールさん？私が聞くのは、イスラエルがロケット攻撃された事ばかりです。」

もう一度、ご説明しましょう。

南部のパレスチナ人パテナーたちは、イスラエルの存在にも、イスラエルの経済にも、イスラエルのさらに大きな戦争に対する準備にも、一切影響を与えません。

これはまるで、3 歳児が 18 歳に喧嘩を売っているようなもので、私たちは望むなら、彼らをほんの 20 分ほどで滅ぼすことが出来るのです。イスラエルの軍隊は、我々が望めば、ガザ地区を占領することが出来るよう、しっかりと訓練されて

います。しかし、我々はそれをしたくありません。我々は、完全武装した200万人以上のパレスチナ人を支配したくはありません。これらのロケットで彼らが得している事は何もありません。彼らはロケットを送って来ますが、我々はそれを撃墜します。それによって、彼らの国際的地位が向上することは一切なく、彼らの大義に何の利益も与えません。ただ、彼らが更に信頼を失うだけ、未だに、彼らと何かが出来るとも知れないと思っているイスラエル人の中に、疑いを生み出しているだけです。ですから、覚えていてください。パレスチナ問題は、私たちにとっては問題ではありません。

皆さん、理解しておいてください。イスラエルは、はるかに大きな事に備えています。そのために、ネタニヤフ首相は、現在、ガザの紛争には興味がないのです。

我々は、我々の軍隊を、もっと大きな事に備えさせなければなりません。

我々は、ロケットをいくつか持っているテロ集団よりも、はるかに大きな国からやって来る、はるかに大きな事に備えなければならないのです。

皆さんの携帯に、レッドアラートが何度も登場するかも知れませんが、皆さん、覚えていてください。イスラエル人の99.9%は、全く影響を受けていません。我々の経済にも影響はありません。それから、イスラエル軍が備えることにも一切影響はありません。これはただ、ある種の嫌がらせ、ただイライラするだけで、それ以上のものではありません。皆さん、それを理解しておいてください。重要なことです。

ロケットと聞く度に、いろいろな人が

「アップデートしてください！アップデートしてください！」

と言いますが、アップデートすることは、ほとんど何もありません。

たまに、彼らはロケットを送ってやろうと考え、それを行いますが、我々がそのロケットを撃墜して終わりです。そして、そのロケットの中の200発に1発が落下し、数人の人が怪我をします。確かに、そういったことも起こっています。

しかし、言うておきますが、シカゴで一日に死んだ人の数は、イスラエルの一年間の死者数を上回ります。しかし、だれもそれについて語りません。ブラジルで一年間に死んだ人の数は、イスラエルで、この70年間に死んだ人の数を上回ります。

皆さん、物事を正しい視点で見なければなりません。

そして我々の目は、ダマスカスに向いている、ということ、皆さん、理解しなければなりません。我々の目は、イランに向いています。我々の目は、シリア国内に地位を確立しているロシアに向いています。我々は、何かもっと大きな事に備えているのです。

現在、我々は嵐の前の静けさを享受しているのです。

我々の経済は飛躍していて、株式市場は好調です。こちらでは、全てが順調です。

もちろん、パレスチナの詐欺師たちはいますよ。

しかし、私は、それを見もしません。なぜなら、事実を言っているのです。当然、ガザの隣に住んでいるイスラエル人にとっては、それは大変なことです。私は、それが大したことではないとは言っていない。しかし、それだけです。それだけ。だからといって、我々がもっと大きく出るほどのことではありません。ただ、我々は、もっと上手く報復すべきだ、と私は思うか？それは、そう思います。パレスチナ人の指導者たちの家は、どれ一つとしてガザ地区内に建っているべきではないと思います。イスラエルの破滅を實踐し、呼びかけている者たちには、帰る場所がないことを、彼ら全員が知るべきだと私は思います。彼らの家は、完全に取り壊すべきだと思います。これが私の意見です。イスラエル政府は、それを聞き入れるかも知れないし、拒絶するかも知れません。しかし私は、我々は全くガザに入ることなく、立ち上がって報復すべきだと思います。

さらに、皆さんに理解してほしいのは、ロシアが現在、あちらで起こっていることに対して、非常にイライラしているということ。トルコも同様です。

トルコに至っては、その信頼度が「BBB」になりそうです。これは、基本的にはクズ同然です。彼らには膨大な負債があり、彼らの株式市場は暴落、激しいインフレ、失業率は膨大で、投資家の全員がトルコから逃げ出しています。そこでスルタン（エルドアン）は、全員を欺いて、彼らには返済することも出来ない、安い貸し付けをしています。彼は、自分のために1000室もある宮殿など、異常で馬鹿みたいなプロジェクトを建設しています。自分が、中東の指導者になりたいがためです。しかし、彼は何も得ておらず、鬱憤が溜まっています。そこで彼は今、アメリカに敵対して怒りをぶちまけています。アメリカは、彼に対してこう言っています。

「いいか。お前は我々を騙したんだ。二週間前、我々がトルコ人女性をイスラエルの刑務所から解放させるなら、お前たちはブランソン牧師を解放し、我々の元に彼を返すと、お前が我々に言ったのだ。」

それで、エルドアンがしたのは、——彼は、イスラエルで逮捕された女性を、喜んで迎え入れました。イスラエルは、トランプ政権の願いを聞いて、彼女を解放したのです。しかし、ブランソン牧師を解放し、国に返す代わりに、彼に禁固20年を言い渡す裁判を待つため、彼を監禁しました。そこでトランプ政権は、エルドアンに言いました。

「そんな嘘は我々には通用しない。そんなことはさせない。我々と駆け引きしたいのなら、制裁を加えよう。」

当然、エルドアンは一行をワシントンに送り込みましたが、彼らは何も持たずに帰りました。トランプは強く、断固として、全世界の指導者たちに伝えました。

「私は、お遊びでここにいるのではない。私がYesと言えばYes、私がNoと言えばNoだ。だから、私があなたと契約を結んだのなら、あなたは、自分の言葉を守った方が良い。」

このように、いろいろなことが、私たちの目の前で起こっています。

スウェーデンは、世界最大の反ユダヤ主義国家の一つですが、素晴らしい信者がスウェーデンの中にもいることも、私は知っています。実際、皆さんにお伝えすると、来年、私はスカンジナビアへのツアーを計画しており、他のイスラエル人の牧師達と一緒に、フィンランド、スウェーデン、ノルウェー、デンマークを訪れて、非公開の集会を行います。教会さえも、私たちを迎えたくないのだと思います。あちらでは、ポリティカルコレクトが激しく浸透しているのですから。私たちは、小さな会場を借りて、あちらの信者たちと集まって、素晴らしい時を過ごしたいと思っています。

ただ、私が言いたいのは、現在スウェーデンでは恐ろしい事が起こっています。そして、国家が崩壊寸前になっているのが見えます。原因は、あちら全体で起こっている火災だけではなく、さらにひどいのは、現在の政治の風潮です。現在支配している政党は、第二次世界大戦のナチスに協力までして、非常に根深い反ユダヤ主義です。しかしそれ以上に、我々が明らかに目にしているのは、国に侵入してくるイスラムテロに敵対している、スウェーデンの新政党がどんどん強くなってきている様子です。それだけでなく、オランダでは、あちらに移民してきたイスラム教徒の集団によって、集団レイプを受けた元国会議員が、昨日自殺しました。そして彼女は、全世界にその話を伝えました。確か、動画だったかと思いますが、今、それが全世界で検索されています。

現在、西ヨーロッパが自殺を計っている様子は、目を覆いたくなります。そして至る所で、どんどん多くの人々が状況を変えようと立ち上がっています。世界統一政府の上流階級層が、ヨーロッパを完全に絶望的にしようとしています。そして、人々がひざまずいた時に、彼らは指導者として反キリストを差出し、人々は疑うこともなく、直ちに彼を受け入れます。私たちは、それがまさに目の前で起こるのを見ているのです。

どうして彼らは、私たちをそこまで憎むのだと思いますか？それは、我々には、この全てを見通すことが出来るからです。我々には、これを理解することが出来、これら全ての反逆者たち、“人権運動家”を理解する事が出来るからです。彼らは

実際には、あちらで操っている「ビッグボス」の命令によって動くロボット、ミニオンズのようなものです。しかし、あまりにも多くの人々に、これが見えていないというのが、非常に残念なことです。ですから、ヨーロッパが物凄く恐ろしい状況にあるのを、現在見えています。スペインには、現在、移民が押し寄せています。イタリアが門を閉ざしたからです。現在、スペインは大混乱に陥っています。そして多くの場所で、警察はもはやお手上げ状態です。

ですから皆さん、言うておきます。

国境を開放するということの裏には、理論があるのです。

目的は、最終的に、ヨーロッパが一人の指導者を選ぶようにするため。

希望をもたらし、現在の苦しみから解放してくれるリーダーです。

現在、それが起こりつつあるのを、間近で見えています。

ということで、それについてお話をしました。それから、シリアで起こっていることについてお話をしました。それから、すでにシリア入りしている国々の経済が暴落していることについてもお話をしました。

それから、イスラエルの経済が飛躍しているのを見ました。恐らく私たちは、この70年の間で最も良い状態だと思います。

イスラエルは故国に戻り、順調で、それはまさに、エゼキエルの預言が成就する時に必須の風潮です。

ですから、これは、はっきりとしておくべきです。

私たちは、ゴール直前です。

だから、私の著書の名前は「The Last Hour / 終わりの時」なのです。

まさに、ヨハネが書いた通り、

## 18 小さい者たちよ。今は終わりの時です。

(第一ヨハネ 2:18a)

今は、終わりの日々ではありません。終わりの時です。

「終わりの時代」というのは、イエスが世に来られて以来の日々を示す言葉で、ヘブル人への手紙1章1~2節を読んでもと、

1 神は、かつて預言者たちによって、多くのかたちで、また多くのしかたで先祖に語られたが、

2 この終わりの時代には、御子によってわたしたちに語られました。

(ヘブル 1:1~2 新共同訳)

ですから、イエスが来られて以来、ずっと終わりの時代でしたが、今は、終わりの時です。全ての使徒も預言者も、イエスに従っていた人たちも、我々が見ていることをみたいと願い、我々が経験していることを経験したいと願い、我々が世代として現在目撃していることを目撃したいと願ったと思います。私たちは、生きている間に神の最も驚くべき動きを経験する世代だと、私は信じて疑いません。

教会からイスラエルに再び移行し、教会は取り去られ、イスラエルに対処され、大患難が正式に始まります。それはいつ？——我々が、ここを去った時です。ですから、現在起こっていることは、非常に興味深いです。これを聞きたいと願う人が、どんどん増えています。信者がどんどんそれを感じ、理解し始めています。

私は今月の終わりから9月初めまで、南アフリカに行き、それからカリフォルニアへ行き、アイダホ、それからミネソタでのオリーブツリーのカンファレンスです。それから続けてカナダ、ヨーロッパの他の地域を訪れます。来年は、ヨーロッパの国を多く訪れる予定です。私たちは、主の戻られるのを待ち望むメッセージを届けたいと思っています。

私たちは、主が戻られるのを待っているだけでなく、主の戻りを待っている間、イエスは、私たちに何と言われましたか？ルカの福音書 19 章には、こうあります。

13 …『私が帰るまで、これで商売しなさい。』

(ルカ 19:13b)

商売とは何ですか？主の商売です。

私たちは、それをしなければなりません。

ちなみに、そのために私は、新しいことを始めようと決めたのです。

今の 10~20 代の世代は、集中力が非常に短いと思います。

彼らは、1~2 分以上の長さになると、視聴できないのです。

そこで、私たちは、私のユーチューブメッセージから、1~1 分半だけ切り取ることにしたのです。

そしてそれを「Bible Bites/聖書をひとくち（仮名）」と名付けました。

それが、私が驚いたことには、これらに「いいね！」をした人の、実に 80%がイスラム教徒だったのです！私は、驚きました！

そこで、2~3 日の間に、「Bible Bites/聖書をひとくち（仮名）」のための新しいインスタグラムと、新しいフェイスブックページ、それから、新しいユーチューブチャンネルを開設します。



Bible Bites のユーチューブチャンネル

そこで、皆さんにチャレンジします。皆さんが、主の真理、聖書の真理を聞かせたいと思う人を、100 人見つけてください。彼らは、30 分とか 40 分、50 分のメッセージを、座って聞くことはありません。しかし、35 秒とか 50 秒とか、85 秒のメッセージなら、簡単に座って聞いてくれます。

そこで、皆さんには出来れば、——福音を伝えるのは、私たちの特権であるだけでなく、私たちの義務でもあると、私は思っています。

ですから、出来れば少なくとも 100 人にシェアすることにチャレンジしてみてください。

例えば、今、最低でもこれを 8,000~10,000 が視聴しているとして、今これを観ている 10,000 人が、それぞれ 100 人ずつにシェアしたとしたら、すごい事になると思います。

e-mail でご連絡をいただければ、ニュースレターをお送りします。私たちのウェブサイト、BeholdIsrael.org を訪れて、ニュースレターをご登録ください。

それから、すでにユーチューブをチャンネル登録している方も、もう一度ご確認ください。登録解除されている可能性がありますから。

それから、フェイスブックも登録解除され、フォロー解除されている場合があります。

ぜひご確認ください。さらに多くの方々から、報告が届いているのです。

私のアシスタントでも、登録解除されていたのです！

今は、誰もが登録解除され得ます。

確認して、再登録してください。ですが、これらの新しいチャンネルを開いたらすぐ、皆さん、チャレンジします。各自少なくとも、100人の人にシェアしてください。

聖書には、パウロとシラスがアンテオケにいた時、シナゴグに行くと、彼らに対する告発は「彼らが世を騒がせている」というものでした。

皆さんも、世を騒がすことが出来るのです。私たちは、世を騒がせて変えることが出来ます。私たちに残された、非常に短い時間の中で、聖書は「従事なさい」と語っています。城壁の見張り人となりましょう。御父の商売を行いましょう。私は、心の底から信じていますが、私たちは光の子どもとして、この世のものではない者として、この世を変え、騒がせることが出来るのです。

とはいうものの、全世界がそれを信じるでしょうか？——いいえ。

しかし、彼らに「ゴスペル/福音の錠剤」を飲み込ませることは、私たちの責任ではありません。ゴスペルを与えることで

ですから、この「Bible Bites/聖書をひとくち(仮名)」で、神のメッセージを広めましょう。Bible Bites が出来上がったら、皆さんにお知らせします。

もうすでに、いくつかをユーチューブやフェイスブック、インスタグラムで投稿してありますが、もっと大きくなります。ですから、皆さん全員がこれに大きく関わる事が可能です。私たちは、大きな目覚めを目撃すると、私は信じています。特に、イスラム界で！私はそれを肌で感じ、見ています。ですから、やりましょう！以上です。

来年の2月と12月のツアーに若干の空きがございます。

もし、私たちがまだ地上にいるなら、参加しようとお考えの方は、ぜひ

[info@beholdisrael.org](mailto:info@beholdisrael.org) 迄ご連絡の上、詳細をお受け取りください。

フェイスブック、ユーチューブ、ツイッター、インスタグラムで、私をフォローしてください。Behold Israel です。

本のご注文は、ウェブサイトから可能です。私はこれで利益を得てはいません。一銭も受け取っていませんから。ただ、メッセージを広めたい、それだけです。

では、アロンの祝福を皆さんの上にお祈りして、アメリカの皆さんには素晴らしい一日を、ヨーロッパの皆さんには、素晴らしい夜を送っていただきたいと思います。

	ヴェイシエメレハー	アドナイ	イエヴァーレフハー			
	וְיִשְׁמְרֶךָ	יְהוָה	יְבָרְכֶךָ			
	..(主が)あなたを守られますように	主が	あなたを祝福し	24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。		
ヴィーフネッカー	エーレーハー	パーナーヴ	アドナイ	ヤーエール		
וְיִתְנֶה	אֱלֹהֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יָאֵר		
..(主が)あなたを恵まれますように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	照らし		
				25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。		
シャーローム	レハー	ヴェヤーセーム	エーレーハー	パーナーヴ	アドナイ	イッサー
שְׁלוֹם	לְךָ	וְיָשֵׂם	אֱלֹהֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יְשֵׂא
平安を	あなたに(主が)賜るよう	あなたに(向けて)	御顔を	主が	上げて	
						26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イエヴァーレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー

ヤーエール アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー

イッサー アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

シャローム。私たちの理解をはるかに超える平安、平和の君だけに与えることの出来る平安、今も、とこしえまでも、ここでも、どこにおいても与えられる平安です。

イエスの御名によって。アーメン。

アーメン！ありがとうございます。

I love you! God bless you!

私たちと、繋がってください。フェイスブック、ユーチューブ、ツイッター、インスタグラムで、私をフォローしてください。それから、今週、Bible Bites が始まることを、ご期待ください。この世を騒がせましょう！あなたには、それが出来ます。私たちには、それが出来ます。私たち全員で、一緒にそれが出来るのです。それが、私たちの仕事です。興味深い事に、彼が来られた時、救いはユダヤ人のものだと言われました。そして今は、私たち全員が、イスラエルのオリーブの木に接ぎ木され、私たち全員が、霊的にはユダヤ人だと、私は信じています。また、救いは、主ご自身に関して、私たちが伝えるメッセージによってもたらされる、と私は信じています。

ですから、出て行って、商売をしましょう。

出て行って、従事しましょう。

出て行って、弟子としましょう。

ありがとうございます。ガリラヤより、God bless you!

シャローム！さようなら。

---

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

#### 【写真出典一覧】

シリア全地図 : Google Map (色付けは書記)

アレppo、イドリブ地域拡大図 : Yahoo! 地図

メディアが欺いていること : Facebook Behind the News - Stand with Israel 2018/6/19

Bible Bites のユーチューブチャンネル : You Tube より